

**目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策について、火災訓練は、定期的に行っているが、マニュアル等の見直し、連絡網の充実や災害時の避難救護活動における備蓄品、非常用物品の確保など不十分な点があるため、今後の問題点として、話し合いを行う。	今後に向け、運営推進会議の委員である消防団長と防火管理者、また、他施設や地域住民との連携を図り、火災避難訓練の参加を促し、災害対策活動に取り組んで行く。	早急に災害時のマニュアルの見直しを行い、避難活動の充実や対策を検討。避難救護の物品である非常用持ち出し袋、備蓄の非常食の確保を行う。備蓄品は即時に用意し定期的に入れ替えながら充実を図る。	即時
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。